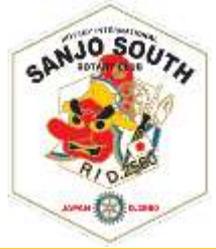




# 三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



2023-24 クラブテーマ **気づき、ひらめき、ひろげよう**

2024. 6. 3

「次年度計画発表 1」

No.2488 No.36



会長挨拶  
三条南ロータリークラブ  
会長  
**熊倉 高志**

こんにちは。本日はクラブフォーラム、永桶会長エレクト、よろしくお願いたします。また、奨学生のナンさんようこそいらっしゃいました。

本日は建築に携わるものとしてテレビ報道で使われる、あることばにひとこと言いたいお話です。NHKニュースでも火災等の災害や施設の完成式典報道で、鉄筋造何階建てといった表現がよく用いられます。木造や鉄骨造は正しい表現なのですが、鉄筋造は鉄筋コンクリート造のことを言っています。鉄筋は鉄筋コンクリートにコンクリートを流す前に組み立てておく、骨組みのかごを構成する鉄の棒のことです。ですので、鉄筋造とってしまうと鉄筋でつくられた建物ということになり、正しい表現ではないことがわかります。

また日頃、耳にすることはあっても正確に知らない材料のはなしとしては、セメント・モルタル・コンクリート、そして鉄筋コンクリートのことについて、これらの材料の違いです。セメントは石灰を原料としてつくられる白い粉で水を混ぜてセメントペーストになります。セメントに水と砂を混ぜるとモルタルとなり、古くはエジプトのピラミッドにも用いられました。砂と一緒に砂利を混ぜたのがコンクリートです。これもローマ時代には石造に変わる大規模建造物に使われていました。

コンクリートは圧縮に強く石のように固い材料ですが、石と同様、長い寸法では曲げの力に弱いことから、曲げに強い鉄筋と組み合わせることで、現在の大規模建造物が可能となりました。産業革命で鉄とガラスが大量生産され、19世紀に鉄筋コンクリートは植木鉢として開発されました。この奇跡的ともいえる組み合わせは熱膨張係数がほぼ同じであることが発見されたことによるもので、異質なものが気温の変化に影響されることなく、一体となってお互いの長所を伸ばし、短所を補う最高の組み合わせとなっています。

身近にあるものも、ちょっとした組合せで新しい発明につながることに期待したいものです。

- ◆本日の出席：40名中28名
- ◆本年度通算出席率：85.85%
- ◆本日のお客様：米山奨学生ファンティチュナンさん
- ◆先週までのメイクアップ：▷5/21 次年度親睦・プログラム委員会打ち合わせへ（越前屋ホテル）石山昌宏さん、大原知弘さん、榎本剛彦さん、加藤一芳さん、永井篤利さん、丸山智さん、峰嶋由紀子さん▷5/29 家庭会合へ（松木屋）永桶俊一エレクト、田中康之副幹事、熊倉高志会長、吉沢栄一幹事、塩入栄助さん、木村譲さん、太田義人さん、星野健司さん、松崎孝史さん、丸山智さん、石山昌宏さん、藤田寛嗣さん、中村靖さん、平松修之さん、荒澤威彦さん、渡辺和宏さん▷6/1 2024-25 年度地区研修・協議会へ（アオーレ長岡他）永桶俊一エレクト、田中康之副幹事、木村譲さん、松崎孝史さん、荒澤威彦さん、太田義人さん、加藤一芳さん、吉沢栄一さん

### ◆幹事報告 吉沢栄一幹事

- ◇分水FCより「創立50周年記念式典御臨席の御礼」
- ◇地区協実行委員会より「地区協開催御礼」
- ◇「2024-25年度R2560地区インターアクト年次大会開催のご案内」

### 😊 ニコニコボックス

6/3 18000円 本年度累計 575,000円

熊倉会長「本日はクラブフォーラムです。永桶会長エレクトよろしくお願いたします」

吉沢幹事「全米女子オープン優勝笹生選手、準優勝渋谷選手おめでとうございます。それぞれ3億7千万円、2億円の賞金！ヨネックス 1,620万円との差にビックリです」

西潟さん「全米女子オープン笹生選手の優勝はすごかった。そして優勝賞金3億7千万円もすごいが男子に比べるとまだ少ない（テニスは男女同額）。ただ、上位はアジア勢が圧倒的に多い。そのことが原因ともいわれています」

西巻さん「本日の地震びっくりいたしました。たいしたことなくて良かったです」

野崎さん「熊倉年度も残す所1ヶ月ですね。早いですね！」

星野さん「先日の家庭会合ではお世話になりました」

坂井さん、大溪さん、田代さん、銅冶さん、坪井さん、渡辺(俊)さん、永井さん、関さん、中村さん、石山さん

藤田さん「BOXに協力します」

渡辺(和)さん「BOXにご協力ありがとうございました」



世界に希望を生み出そう

国際ロータリー会長 ゴードンR. マッキナリー（スコットランド）  
第2560地区ガバナー 米山 忠俊（三条北）  
第4分区分ガバナー補佐 小出 和子（三条東）  
会長 熊倉 高志  
幹事 吉沢 栄一  
SAA 田中 康之

事務局

〒955-8666 三条市町2-5-10  
三条信用金庫本店内  
TEL 0256-35-3477  
FAX 0256-32-7095  
E-mail info@sanjo-minami.jp  
URL https://www.sanjo-minami.jp

# 2024-25 年度計画発表 ①

## ◆2024-25 年度 永桶俊一 会長

クラブ会長主要目標

### ▶テーマ「親睦から始めよう」

会員相互の交流を通して親睦を深め、善意が醸成されていく。善意が高揚し奉仕につながり、会員が光り輝く

### ▶クラブ運営方針

1. 退会防止と会員増強
2. 例会の出席率の向上
3. グループ公式訪問を通じて、他クラブとの交流促進



## ◆クラブ奉仕【クラブ強化・運営部門】木村謙会長エレクト

### 1 委員会の目的

会長テーマ「親睦から始めよう」のもとに各委員会が連携を図り、親睦を深めながら、新しいクラブ運営を進め、クラブ組織の強化を図る

### 2 事業項目

- ①会員増強の推進
- ②会員相互の親睦を深め、退会防止に努める
- 3 予算 特に必要なし



## ◆会員増強 星野健司 委員長

副・長谷川直哉 大塚秀夫 野崎正明

### 1 委員会の目的

現会員の退会防止と会員増強をはかることで、クラブの繁栄を目指す。

### 2 事業項目

- ①全会員の情報と協力を仰ぎ増員を図る
- ②若手や女性の入会を積極的に推し進める
- 3 予算 5,000円



## ◆会員選考・ロータリー情報委員会

### 松崎孝史 委員長

副・熊倉高志 平松修之

### 1 委員会の目的

会員候補者がロータリアンとして相応しいか検討し、選考結果を理事・役員会に報告する。

新会員に対して、ロータリアンとしての義務と権利について説明し、ロータリーの活動に関する情報を提供し、理解を深めてもらう。

### 2 事業項目

- ①会員選考に当たり次のことに留意する
  1. 人格及び協調性があること
  2. 奉仕活動に対する理解があること
  3. 例会出席に対する意欲と可能性があること
  4. 心身共に健全なこと
- ②情報委員会として次のことを行う
  1. 新会員に対してオリエンテーションを行い、ロータリーについて理解を深めてもらう
  2. ロータリー情報を提供する企画を行う
- 3 予算 50,000円（新会員オリエンテーション）



## ◆出席 丸山智 委員長

副・坪井康紀 草野恒輔

### 1 委員会の目的

会員の例会出席はクラブを活性化させるための重要な責務であり、会員の出席率向上を推進することを目的とする。

### 2 事業項目

- ①クラブの出席率 90%以上を目標とする
  - ②例会欠席者には、メイクアップを呼びかける
  - ③新会員には正しい出席規定を説明する
  - ④楽しい例会となるよう、会長、SAA、親睦委員会などと協力する
  - ⑤年間 100%出席者に記念品を贈呈する
- 3 予算 80,000円（出席賞記念品）



## ◆親睦・プログラム委員会 石山昌宏 委員長

副・大原知弘 副・榎本剛彦 加藤一芳 桑原朋子 廣岡頼子 峰嶋由紀子 太田義人 吉沢栄一 丸山智 永井篤利

### 1 委員会の目的

魅力ある例会や親睦会を設営し、会員同士の親睦を図り、参加したくなる会を目指す

### 2 事業項目

- ①通常例会の設営（受付、ビジター紹介、会員と配偶者の誕生祝、結婚記念の記念品贈呈など）
  - ②親睦例会等の設営（納涼例会、忘年家族会、新年会、秋・春の旬例会、会長幹事慰労会）  
※各会個人負担 3,000円程度を復活
  - ③卓話のプログラム担当
  - ④クラブ休会の設定
- 3 予算 1,760,000円



## ◆ニコニコボックス 藤田寛嗣 委員長

副・関博市 佐々木常行 田村隆雄

### 1 委員会の目的

ニコニコボックスへの善意はクラブ奉仕・社会奉仕の活動資金や寄付金として貢献しており、また、クラブの周年行事の資金としても積み立てられている。そのため、より多くの会員の皆さんからのご協力を頂けるよう、環境作りを行う。

### 2 事業項目

- ①クラブの全会員からボックスの担当をしていた
  - ②会員の書いたボックス記事を週報に掲載する
- 3 予算 特に必要なし



——以降、6/10発表②分をあらかじめ掲載します

#### ◆会場監督 塩入栄助 SAA 関博市副SAA

##### 1 委員会の目的

例会が秩序正しく、和やかに運営されるよう心がけ、会員や来訪者に好印象をもたれる例会運営を目的とする。

##### 2 事業項目

- ① 例会前に会場の整理と必要な備品を確認し、会長、幹事、親睦委員長と例会進行の打合わせを行う
- ② ビジター、来訪者を歓迎し、親睦委員会の協力により、所定のテーブルへ案内を行う
- ③ 定刻までに会員が席に着き、時間通り例会を開始できるように配慮する
- ④ 会長のテーマに沿い、会員相互の交流を通して親睦を深められるよう会場設営を行う。
- ⑤ 来訪者、会員等が卓話を最後まで心地よくしていただくために、例会の進行を行う。

※ 副SAAは「ロータリー地域協働ネットワーク連絡員」を務める

##### 3 予算 1,633,000円

#### ◆職業分類委員会 太田義人委員長

副・吉沢栄一 木村謙

##### 1 委員会の目的

クラブ定款第9条に則り、現会員の職業分類と分類表を再検討し、充填及び未充填職業分類表を作成し、会員に通知する。

未充填職業については、会員増強委員会並びに会員選考委員会と連携し、会員増強に協力する。

##### 2 事業項目

- ① 職業分類表の作成
- ② 新会員に推薦された人を職業分類上の資格審査を行う
- ③ 予算 5,000円

#### ◆クラブ会報 中村靖委員長

副・熊倉高志 田代徳太郎 坪井康紀

##### 1 委員会の目的

週報に例会、諸会合の記録及び次週例会プログラムの予告情報や諸連絡を記載する。

会員の関心を促し出席率を高め、会員への周知と親睦を目的とする。

会員外へ会の事業を広く広報する

##### 2 事業項目

- ① 会長挨拶、幹事報告、理事会報告、ニコニコボックスの報告、卓話の掲載、会員投稿の原稿を週報に掲載する。また、会長挨拶、卓話者、奉仕活動等のスナップ写真等を掲載する
- ② クラブ会報を保存するフラットファイルの作成
- ③ 週報をホームページに掲載
- ④ 第一例会で「ロータリーの友」誌の内容紹介
- ⑤ LINE WORKS（ロータリークラブは無償版を利用可能）を利用したクラブ内の情報共有を行う。LINE WORKS内で掲示板、トーク、通

話機能をコミュニケーション方法に集約する事で会員間の距離を縮める

※スマートフォンのアプリケーションが必要で、全会員が実施する必要は無いと考える

##### 3 予算 180,000円

#### ◆奉仕プロジェクト及び公共イメージ

【奉仕活動・広報部門】 平松修之副会長

##### 1 委員会の目的

奉仕活動はロータリークラブの理念であり原点である。職業奉仕、社会奉仕、青少年奉仕、国際奉仕及びロータリー財団、米山奨学の各委員会と密接な連携を図り、奉仕活動・広報部門の活動を通じてロータリークラブの公共イメージの向上に努める。

##### 2 事業項目

- ① 各奉仕委員会の事業が計画通りに運営されるよう支援する
- ② ロータリー財団及び米山奨学のR第2560地区寄付目標が達成されるよう協力する
- ③ 必要に応じて、他の団体とともに奉仕活動を行う
- ④ 予算 40,000円（広告費等）

#### ◆職業奉仕 松崎孝史委員長

副・中村靖 坂井範夫 峰嶋由紀子

##### 1 委員会の目的

＜職業奉仕の理念に対する理解＞

自らが儲けるためだけに職業に就いているという考えを捨て、顧客の満足度を最優先しながら、自らの職業を通じて他人に奉仕するという考えで事業を営めば、結果としてその事業者は大きな利潤が得られ、継続的に発展していくとともに、高い倫理基準を持つことになる。したがって、奉仕の理念は、単に職業倫理を高揚することではなく、「職業奉仕の実践が、結果として職業倫理に繋がること」である。そのためにはロータリアン各自が、「四つのテスト」と「ロータリアンの行動規範」を指針にして行動し、職業倫理基準を高め、地域社会に貢献していくことが大事である。

##### 2 事業項目

- ① 「職業奉仕月間」に市内の事業所にて「職場例会」の開催をお願いし、卓話をしていただく
- ② 第一例会において、「ロータリーの目的」を唱和する
- ③ 例会において、毎月1回、ロータリーソング「四つのテスト」を唱和する
- ④ 予算 20,000円（職場例会）

#### ◆社会奉仕 荒澤威彦委員長

副・銅冶康之

木村謙 渡辺俊明 長谷川直哉 榎本剛彦 藤田寛嗣

##### 1 委員会の目的

ステファニーA・アーチックRⅠ会長のテーマ「ロータリーのマジック」、そして南雲地区ガバナーのテーマ「ロータリーはステージ・みんなが輝く！」、また当クラブ永桶会長のテーマ「親睦から始めよう」を念頭に、地域と密着した事業を行い、地域のために役立つ奉仕活動を行う。

##### 2 事業項目

- ① ロータリー財団地区補助金を活用した社会奉仕活動の企画（災害時非常電源装置を公共施設に設置し、市民に周知する）
- ② 三条市共同募金委員会の参加
- ③ 地区が行う社会奉仕活動への協力
- ④ 予算 10,000円（地区補助金事業は別途）

### ◆青少年奉仕 永井篤利委員長

副・太田義人 渡辺和宏

#### 1 委員会の目的

ライラ研修を通して、次世代を担う若い人々のリーダーシップを育成し、善良な市民としての資質の向上を図るとともに、ロータリアンとの親睦を通じてロータリー活動への理解を深めてもらうことを目的とする。

#### 2 事業項目

R1第2560地区ライラ研修セミナーへの参加

#### 3 予算 61,000円

### ◆国際奉仕・青少年交換 渡辺和宏委員長

副・桑原朋子 船久保孝志

#### 1 委員会の目的

国際ロータリアンの会員として、国際親善・国際理解を推進し、世界平和への意識を高める。また、国際ロータリーおよびロータリー財団の情報をもとに、青少年の海外留学の援助や留学生の受け入れなど、国際親善と有効に努める。

#### 2 事業項目

- ① ロータリー財団、米山記念奨学の各委員会と連携し、クラブ会員の国際親善や国際理解の機会を設ける。
- ② 青少年交換学友（ローテックス）活動の支援と普及に協力する。
- ③ 今年は、一年交換学生や夏期交換学生の派遣受入の予定がないため、次回に向けて準備をする。

#### 3 特に必要なし

### ◆ロータリー財団 加藤一芳委員長

副・長谷川直哉 加藤峰孝

#### 1 委員会の目的

ロータリー財団に対する寄付及びプログラムへの参加の意義を理解し、クラブ内に発信し、財団を支援するための計画を立案・実施する。

#### 2 事業項目

- ① 会員に財団事業について発信し、理解と協力を求める
- ② 年次目標額 1人あたり 150ドル以上寄付いただけるように働きかける
- ③ ポリオプラス寄付が 1人あたり 30ドル以上になるようにお願いする
- ④ ガバナー公式訪問、ロータリー財団月間、新会員入会時等に、財団ボックスへの寄付をお願いする

#### 3 予算 5,000円

### ◆米山記念奨学 吉沢栄一委員長

副・関博市 西巻克郎

#### 1 委員会の目的

将来、日本と世界とを結ぶ『架け橋』となって国際社会で活躍し、ロータリー活動の良き理解者となる人材を育成するという目的のもと、『米山記念奨学会』への理解を求める。

また、『米山記念奨学会』への寄付行為及び留学生の受入れ等、具体的な支援内容について会員の理解と協力を求める。

#### 2 事業項目

- ① 会員に米山記念奨学事業についての理解と協力を求める
- ② ガバナー公式訪問時、ガバナー補佐訪問時、新会員入会時、米山月間等の機会に米山奨学ボックスへの協力をお願いする。
- ③ 2024～2025年度の地区寄付目標額 一人 20,000円を達成するための呼びかけを行う。

- ④ 『米山月間』に米山奨学生からの卓話をお願いする。

#### 3 予算 5,000円

## 今後の予定

6/17 (月) 夜例会「会長幹事慰労会」

於：松木屋 開会点鐘 18:30

※御欠席の方は事務局で記帳できます

6/24 (月) **クラブ休会**

## 近隣クラブの例会変更

6/17 (月) 南RC※ 三条信用金庫本店内事務局

6/19 (水) 三条RC 三条信用金庫本店内事務局

6/25 (火) 北RC 三条ロイヤルホテル

6/26 (水) 三条RC 三条信用金庫本店内事務局

6/27 (木) 北RC 三条ロイヤルホテル